

2024年

東リ ホーム框 施工要領書

東リ株式会社
CS環境室

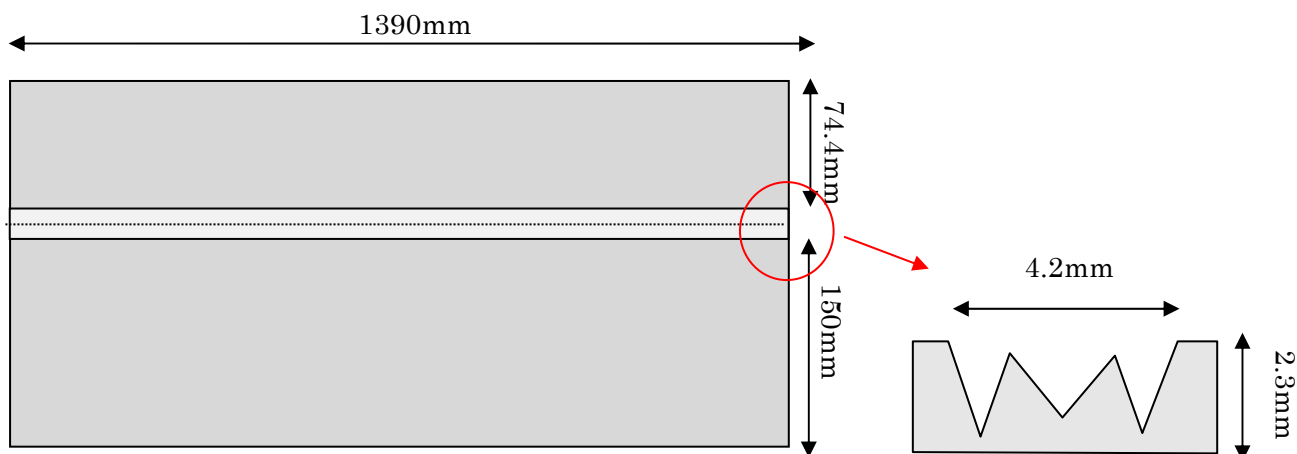
◇ 本施工要領書は、硬質ビニル床タイル「東リ ホーム框」を施工する為の施工要領書です。
施工を始める前に本施工要領書を読み、十分に理解した上で施工を行ってください。

◆施工にあたっての注意点◆

- 東リ ホーム框は、クラシアルタイルと同色同柄の商品です、施工の際は、クラシアルタイルと突き付けて施工してください。
- 下地に凹凸があると、衝撃による割れが発生する場合があります。既設の框材に段差や凹凸がある場合は平滑になるよう補修してください。
- 施工される既設の上がり框は、汚れを十分に除去してください。汚れている場合は、接着性を阻害することがあります。
- 東リ ホーム框を施工する際は、室温を 10℃以上で施工するようにしてください。
- 東リ ホーム框は、折り曲げられるように溝加工を施した商品なので、丁寧に扱ってください。
煩雑に扱うと切り欠き部位の端部が破損する恐れがあります。
- 東リ ホーム框は、折り曲げられるように溝加工を施した商品なので、加温なしで折り曲げると割れることがあります。折り曲げる際は、トーチランプやドライヤー等を使い、裏面側から軽く加温して折曲げてください。施工上、表側から炙る時は、炙り過ぎないように注意してください。炙り過ぎると変色を起こす恐れがあります。
- 東リ ホーム框を折り曲げる際には、必ず切欠き溝に指定接着剤またはゼリー状瞬間接着剤を注入してください。
- 東リ ホーム框は、塩化ビニル製のタイルです。温度変化により伸縮を起こす性質があります。
繋ぎ目が出来る場合は、目地を緩めに施工してください。また、壁際も両側 0.3mm程度透かして施工してください。

1. 製品規格

寸法 : 長さ 1390mm 全幅 228.6mm (150mm + 74.4mm) 厚み 2.3mm



2. 施工完了図 (例)



3. 使用工具・副資材等

(1) カッターナイフ	(2) 直線定規・差し金	(3) トーチランプ
(4) メジャー	(5) ハンドローラー	(6) ドライヤー（トーチが使えない時）
(7) 瞬間接着剤（ゼリー状）	(8) アルコールなど	(9) その他（床施工用工具）

4. 接着剤

◆指定接着剤・バスナテープ◆

下地	指定接着剤
木質床（合板等）	エコGAセメントEX・エコAR600・USセメント・バスナテープ
クッションフロア・塩ビタイル下地	エコGAセメントEX・USセメント・バスナテープ
フローリング下地	エコGAセメントEX・USセメント・バスナテープ
乾燥したモルタル・コンクリート下地	エコAR600・USセメント・バスナテープ
湿気のおそれのあるモルタル ・コンクリート下地	USセメント

◆エコGAセメントEX◆（フローリング下地・クッションフロア下地・塩ビタイル下地・合板下地）

組 成	アクリル樹脂系エマルション形
標準手配量	0.20～0.22kg/m ² 東リ細目刷毛
待 ち 時 間	半透明になるまで（30～180分） 東リ細目刷毛
貼付可能時間	半透明後、360分以内
圧 着 時 間	貼り付け後 60 分以内
特 長	初期粘着力に優れる。強いズレ抵抗を持ち、再接着力に優れる。

◆エコAR600◆（乾燥したモルタル・コンクリート下地・合板下地）

組 成	アクリル樹脂系エマルション形
標準手配量	0.30kg/m ²
待 ち 時 間	10～30 分
貼付可能時間	10～60 分
圧 着 時 間	貼付け後 30 分以内
特 長	初期粘着力があり、作業性に優れる。

◆USセメント◆（湿気のおそれのあるモルタル・コンクリート下地・木質下地）

組 成	ウレタン樹脂系
標準手配量	0.36kg/m ²
待 ち 時 間	20～30 分
貼付可能時間	20～60 分
圧 着 時 間	貼り付け後 30 分以内
特 長	一液型耐湿工法用接着剤。 ビニル床材に優れた接着力を示す。

◆バスナテープ◆（乾燥したモルタル・コンクリート下地・フローリング下地・クッションフロア下地・塩ビタイル下地・合板下地）

組 成	アクリル系
標準使用量	1,390×228.6mm （裏面全面：約0.3㎡） 約8m
規 格	40mm巾・15m／巻
特 長	粘着力に優れる強粘着タイプ。 10℃以上でお使いください。貼ったり剥がしたりは避けてください。

§ 接着剤に関する注意事項

- ・ 東リUSセメントは、下地の湿気や気温など施工環境の違いで、貼り付け可能時間及び待ち時間が変動します。施工環境には、十分に注意してください。
- ・ 接着剤は、待ち時間（オープンタイム）の取り過ぎに注意して下さい。待ち時間を取り過ぎると接着剤の硬化が進み接着不良を起こしタイルに浮きが発生することがあります。
- ・ エコGAセメントEXは、乾燥させてから貼り付ける接着剤です。半透明になるまで乾かしてから貼り付けてください。乾燥を早めるために扇風機を使う事をお勧めします。

5. 下地について

<モルタル・コンクリート下地>

- ・ 下地に不陸や凹凸がなく平滑で、ザラメや粉ふきがなく、強固な下地であること。下地に不陸があると馴染まず浮いてしまう場合があります。事前に下地不陸が無いことをご確認ください。
- ・ 下地に大きな亀裂やえぐれた穴などがあると、框材が割れる原因となります。スムーブレベラーやクイックレベラー等の下地補修材を使い、必ず平滑に補修してから施工してください。
- ・ ケット社水分計「HI-520-2」を使いDモードで下地水分を測定し、下記表に従って工法を決め、工法に沿った指定接着剤を選択してください。

<工法の見本>

グレード	選択 D. MODE	従来の下地水分指標 (%)	施工方法目安
I	HI-520-2 : 440 未満	8%以下	一般工法
II a	HI-520-2 : 440 以上 620 未満	8～10%	耐湿工法
II b	HI-520-2 : 620 以上	10%以上	施工不可

床施工技術研究協議会の「コンクリート床下地の表層部の諸品質測定方法・グレード」による

<合板下地>

- ・ たわみが無く、しっかりと固定されていること。下地にたわみがある場合は、補強処理を施してください。
- ・ 凹凸、及び釘やビスの飛び出しがないこと。釘やビスの飛び出しがある場合は、平滑になるように処理してください。
- ・ 目地に5mm以上の隙間がないこと。隙間が5mm以上有る時は、隙間を埋めて目地補修をしてください。
- ・ 目地に段差がないこと。目地に段差がある時は、サンダーで削るか、補修材を使い平滑になるようにしてください。

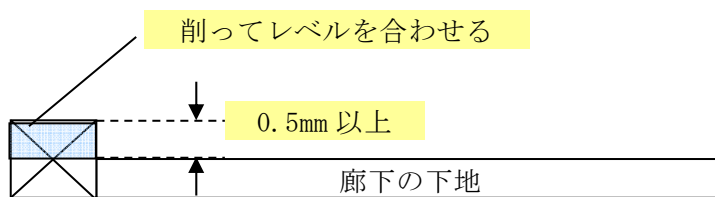
＜既設の框材＞

- ・ たわみが無く、しっかりと固定されていること。框材にたわみがある場合は、補強処理を施してください。
- ・ 既設の框材に亀裂や穴あきがある場合は、パテ埋めを行い、補修をしてください。
- ・ 既設の框材と、廊下との取り合いに段差がある場合は、削って段差をなくすか、パテでスロープ状に補修してください。・・・次頁図参照

- 既設の上がり框と廊下部下地との段差が 0.5mm 以上ある場合の処理

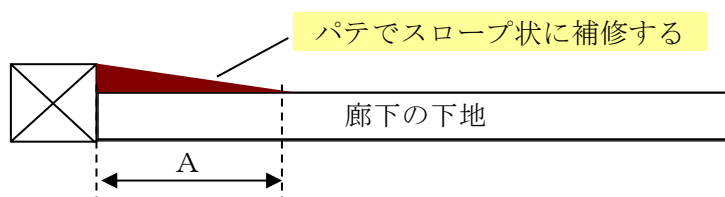
1) 削る補修法

カンナ等を使い削ってください。



2) パテ補修法

補修材は、市販の木用パテ材をお使いください。



- ・ パテ補修巾の目安

段差の高さ	Aの巾目安
0.5mm以下	100mm
0.6～1.0mm未満	150mm
1.0～2.0mm未満	200mm
2.0mm以上	パテ補修不可

※ 仕上げにシーラー処理をお勧めします。

6. 施工の手順

1) 材料の搬入、保管

- ・ 乾燥した室内の平滑な床面に、横に寝かせて保管してください。縦置きすると框材が曲がり、変形や破損する場合があります。また上に重量物を載せないでください。
- ・ 放り投げたり高所から落とすと東リ ホーム框材が割れることがあります。丁寧にお取り扱いください。

2) 東リ ホーム框の施工

基本施工として、下地の種類に関係なく施工手順は同じです。東リ ホーム框は、廊下部位に施工するクラシアルタイルより先に取り付けます。以下に改修施工を例として記載します。

① 下地の調整

既設の枠材の状態をチェックし、前頁に記載した補修方法で下地を修正して下さい。

② 東リ ホーム框貼り付け部の採寸

既設の上がり框の上に東リ ホーム框を貼る部分の採寸をし、接着剤塗布部の罫書線を引きます。壁際は、両端共に、0.3mm程度の隙間を設けて下さい。

③ 東リ ホーム框の裁断

採寸が終われば、東リ ホーム框を貼り付ける部位に合わせて東リ ホーム框をカットします。カットは、カッターナイフで切り込みを入れ、切込みに沿って丁寧に折り曲げて割ります。

④ 接着剤の塗布

貼り付け部位の罫書線に沿って、下地表面と立面に指定接着剤を塗布し、適切なオープンタイムを取ってください。エコGAセメントEXを使用する場合は、東リ細目刷毛をお使いください。バスナテープを使用する場合は、東リ ホーム框裏面全面にバスナテープを貼り付けてください。

⑤ 曲げ部裏面切欠き溝への瞬間接着剤の充填

東リ ホーム框の曲げる部位の裏面側切欠き溝に指定接着剤または瞬間接着剤を充填してください。バスナテープあるいはエコGAセメントEXを用いる場合は、框両端にも瞬間接着剤を充填してください。

⑥ 東リ ホーム框の貼り付け

東リ ホーム框の曲げる部分をトーチ等で表面側から軽く加温し、ゆっくりと曲げてください。曲げた枠材を、下地に合わせてしっかりと押し込むように貼り付けてください。

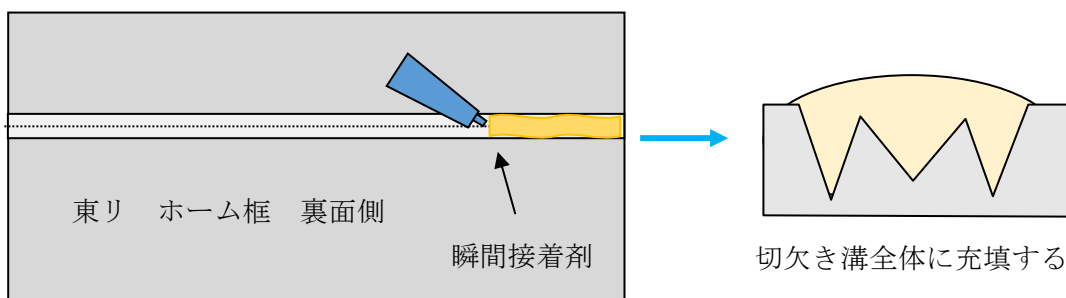
上がり框部が、1390mmより長い場合は、2枚を継ぎ足して施工してください。

⑦ 圧着

ハンドローラーを使い、しっかりと圧着をしてください。

§ 施工に関する注意事項

- ・ 冬期は、気温が低く枠材が硬くなり割れ易くなります。取り扱いには十分に注意してください。
- ・ 東リ ホーム框材に繋ぎ目が入る場合、継ぎ目部のカットは裏盗みせず、真直ぐにカットしてください。
- ・ 東リ ホーム框材をカットした後の断面にバリがあるようなら、カンナ等でバリ取りを行ってください。
- ・ 東リ ホーム框材と廊下に貼るクラシアルタイルも0.3mm程隙間を設け、緩めに施工してください。
- ・ 瞬間接着剤の充填は、裏側切欠き溝に付属の瞬間接着剤を溝全体に入るように充填してください。下記図を参照



瞬間接着剤注入図

以上